（仮称）勝島人道橋整備事業説明会

① 開会

② 職員紹介

③ （仮称）勝島人道橋整備事業について

③-1 立会川・勝島地区まちづくりビジョンについて

③-2 （仮称）勝島人道橋の整備について

④ 質疑応答

⑤ 閉会

日時：令和4年10月20日（木）18時から

場所：鮫浜小学校　2F体育館

立会川・勝島地区 まちづくりビジョンについて

立会川・勝島地区 まちづくりビジョン

（平成31年1月策定）

1. まちづくりビジョンの目的

勝島運河などの環境資源、旧東海道等の歴史資源、商店街等の地域資源の魅力や地区の課題を共有するとともに、将来像の「ひと・みず・みどりが育むうるおいあるまち」を実現するため、今後のまちづくりの方針や取組の方向性を示すもの

勝島運河・京浜運河
豊かな水辺空間の環境資源

旧東海道等
歴史資源

大井競馬場・商店街等
地域資源

地区の魅力を活かしながら
課題を解決し、将来像を実現する

目指す地区の将来像

ひと・みず・みどりが育むうるおいあるまち

～水と緑が豊かで、安全・安心に暮らし、営めるまちづくり～

立会川・勝島地区 まちづくりビジョン

2. まちづくりの方針と取組の方向性（水とみどりの軸を抜粋）

（平成31年1月策定）

（しながわ花海道　桜並木）
（品川区ホームページより）

（仮称）勝島人道橋の整備について

人道橋の架橋検討

1. 現況

立　会　川　地　区

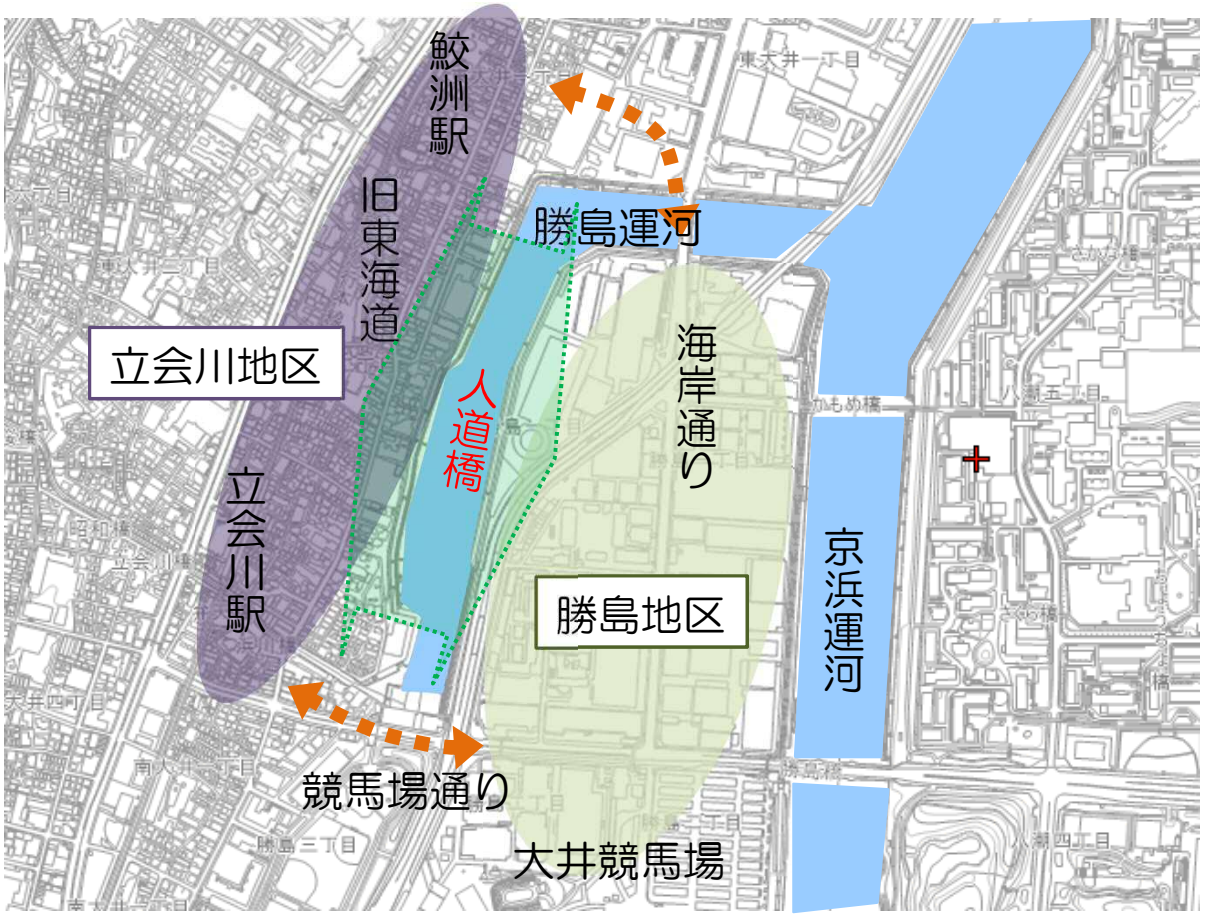
現状

海岸通り・競馬場通り

人道橋整備

歩行者ネットワークの構築により回遊性・利便性向上

勝　島　地　区



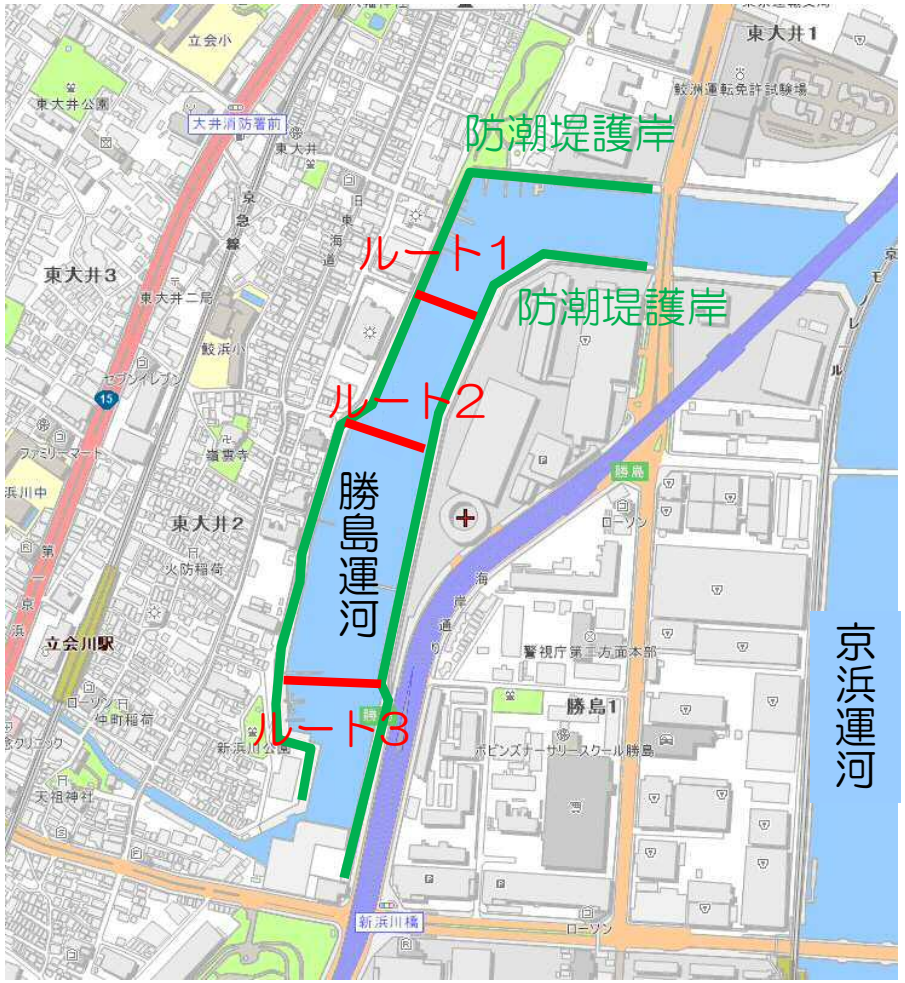
人道橋の架橋検討

2. 架橋位置の検討

＜検討条件＞
① 防潮堤の大規模改修はしない
② 用地買収はしない
③ 航路幅を30m以上確保
④ 公道へのアクセス状況

＜検討ルート＞
勝島運河　北側　（ルート1）
　　中央部（ルート2）
　　南側　（ルート3）

＜評価項目＞
利便性、回遊性、施工性、
経済性、維持管理性

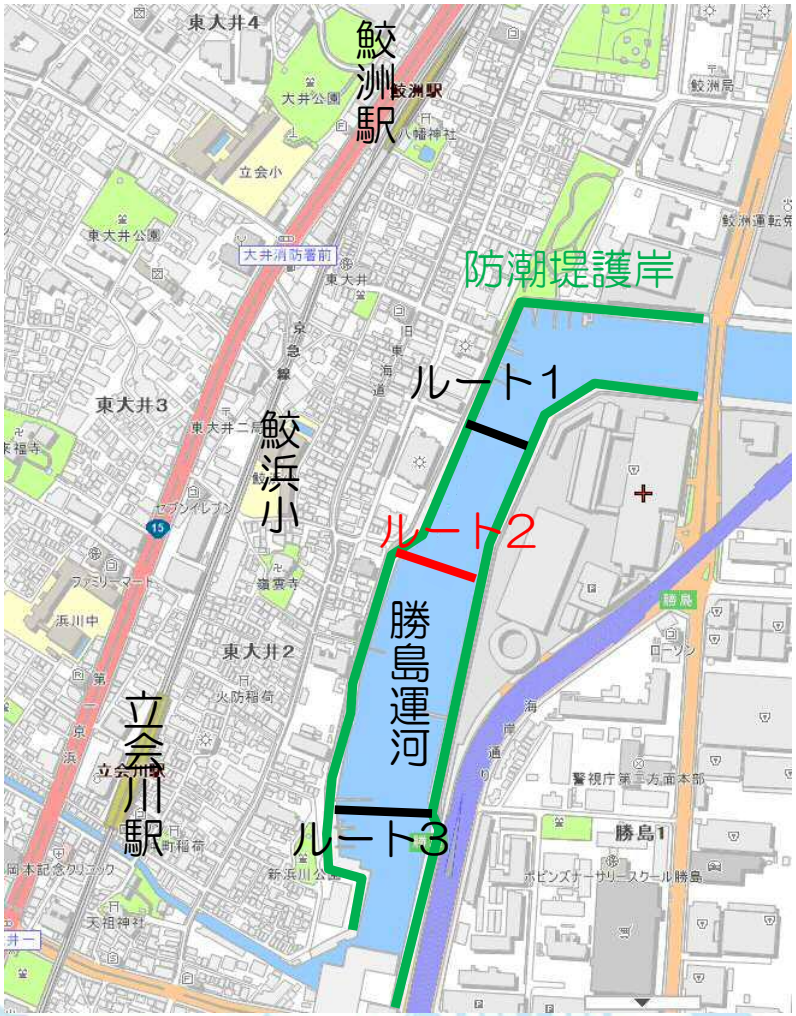


人道橋の架橋検討

3. 架橋位置の比較

	ルート1	ルート2	ルート3
利便性	×	○	◎
回遊性	△	◎	○
施工性	×	○	×
経済性	◎	○	△
維持管理性	△	○	○
【総合評価】	×	○	△

- 公共公益施設へのアクセスがよい
  （立会川駅・鮫洲駅・鮫浜小）
- 橋の上からの景観がよい
- 航路幅が広く施工性がよい
- 公道からのアクセスがよい



最適ルート

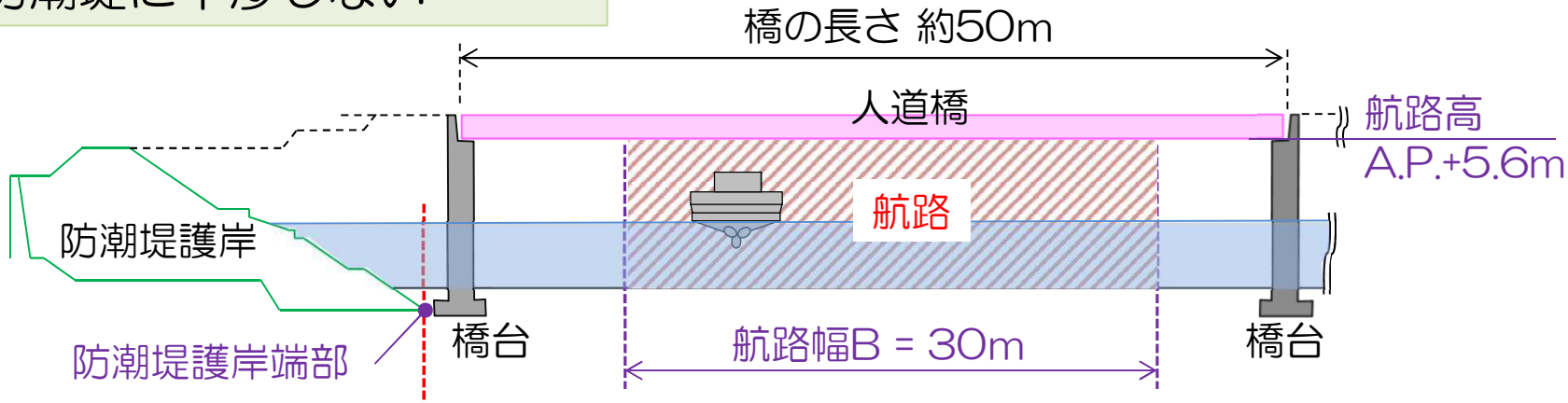
【ルート2】

人道橋の架橋検討

4. 橋台位置および橋の長さの設定

＜検討条件＞
① 最低航路幅30m確保
航路高桁下A.P.+5.6m確保
② 防潮堤に干渉しない

断面図



航路への影響を最小限
防潮堤に干渉しない位置

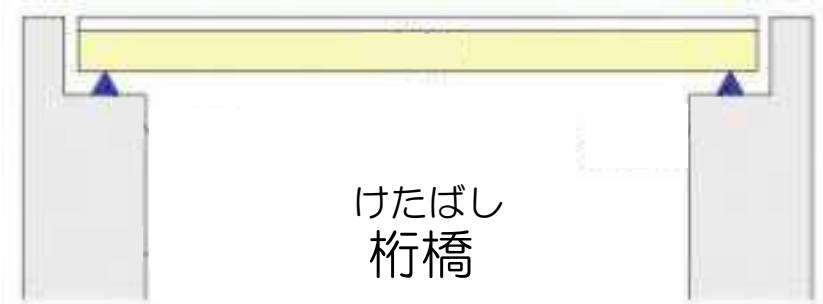
⇒ 橋の長さ 約50m

※A.P.・・・荒川基準水面

人道橋の架橋検討

5. 上部工形式の検討

＜検討条件＞
橋の長さ　約50m



- 施工性に優れる
- 経済性に優れる

- 施工性に劣る
  （広大な施工エリアが必要）
- 経済性に劣る
  （桁橋（けたばし）に比べ約1.5倍）

最適形式 → けたばし桁橋

※詳細な構造や意匠については
今後の設計で検討・決定

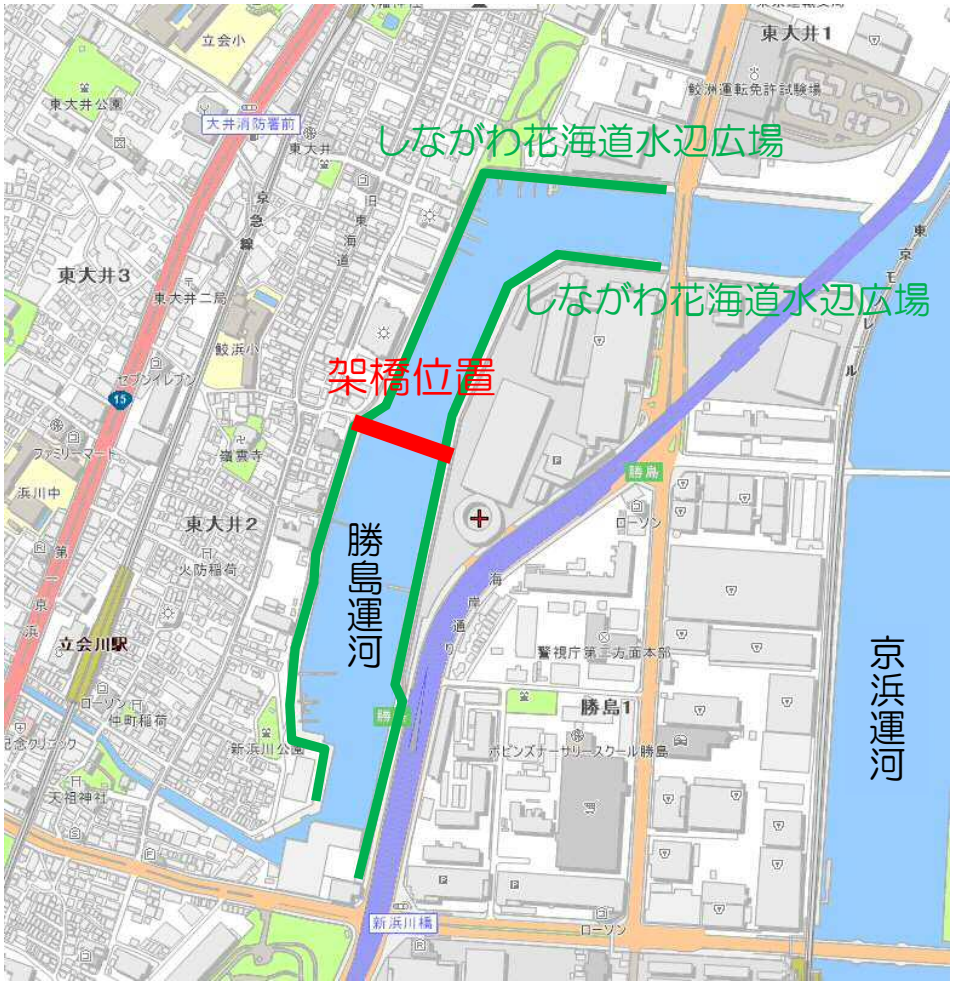
人道橋の架橋検討

6. まとめ

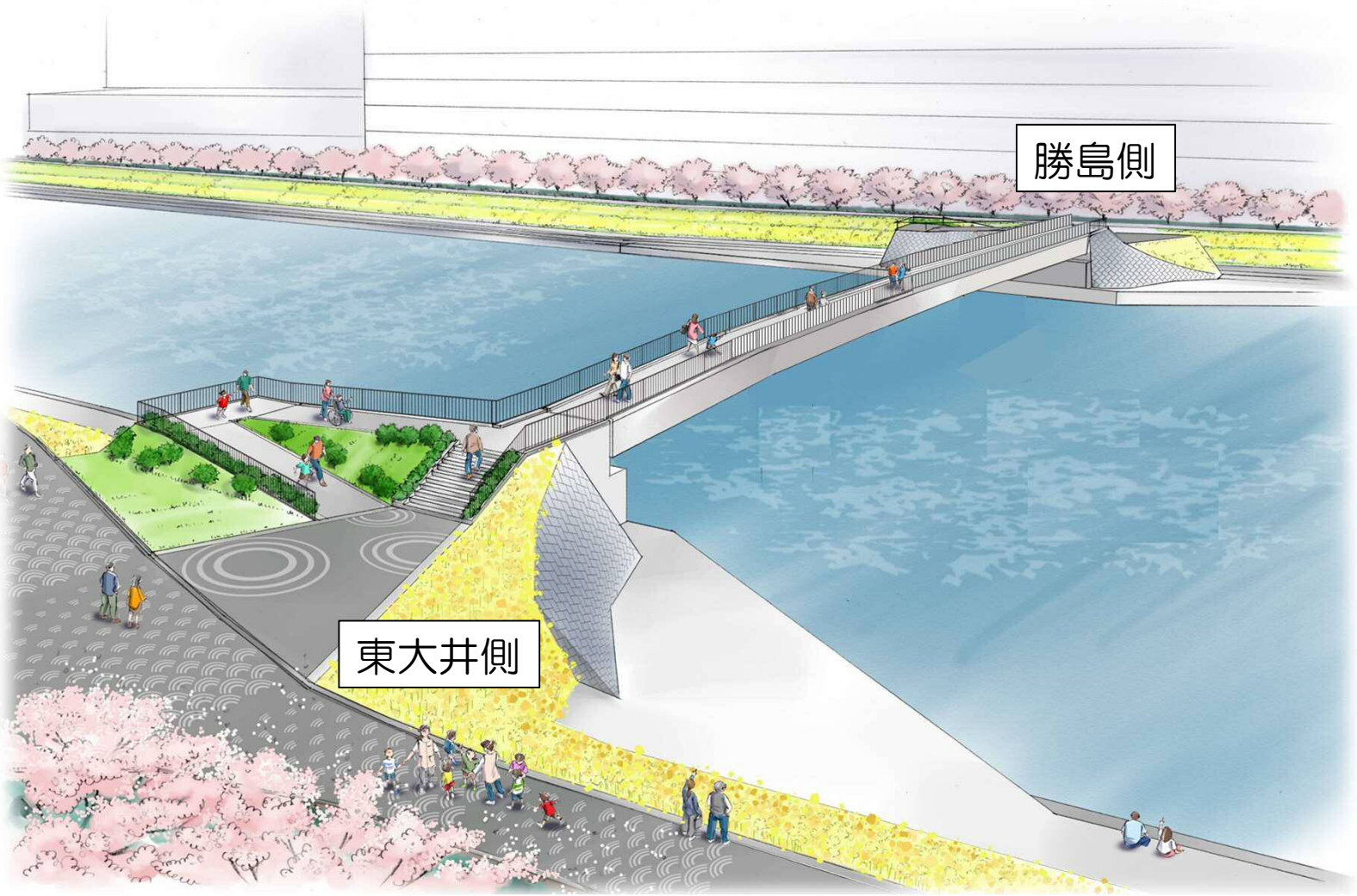
①架橋位置
　⇒　運河中央部
②橋の長さ
　⇒　約50m
③橋梁形式（上部工）
　⇒　桁橋（けたばし）

＜今後の検討内容＞
①橋梁の詳細構造・意匠等
②しながわ花海道水辺広場との接続

　⇒　次回の説明会で報告



イメージパース



注）パースはあくまでイメージです
今後変わる場合があります

今後のスケジュール（予定）

	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度
設計	●説明会（本日） 詳　細　設　計 港 湾 局 協 議		●説明会		
工事			●工事説明会 橋　梁　工　事		

問合せ先

○（仮称）勝島人道橋の整備内容について

品川区 防災まちづくり部

道路課 工務係（担当：白川、林）

ＴＥＬ ０３-５７４２-６７９２

ＦＡＸ ０３-５７４２-６８８６

○立会川・勝島地区 まちづくりビジョンについて

品川区 都市環境部

都市計画課 計画調整担当（担当：泉、宮野）

ＴＥＬ ０３-５７４２-６７６０

ＦＡＸ ０３-５７４２-６８８９